



昨年夏に登場した「船穂町のマスカットかき水パフェ」。さっぱりとした甘みと芳醇な香りで大人気商品に

多くの方にご来店いただき
きっかけになりました



岡山全日空ホテル
マーケティング 広報
清水 由子 さん

当ホテルは岡山駅に隣接していることもあり、県外はもちろん、海外からお越しの方にもご利用いただいております。1階の「カフェウルバーノ」は、カジュアルランチのレストランです。ランチタイムは女性のお客さまが中心ですが、フルーツパフェを提供するカフェタイムは、多くのビジネスマンにもご来店いただいております。

岡山商工会議所が運営する「フルーツパフェの街おかやま」には、平成21年3月のスタート時から参加しています。イチゴやメロン、マスカット、桃といった岡山県産の季節の果物を使用したパフェを提供していますが、毎回、パティシエが、見た目も楽しんでいただけるように工夫しながら、2〜3カ月ごとに新メニューを考案しています。

中でも大人気だったのが、岡山県が全国一の生産量を誇る「マスカット・オブ・アレキサンダーリア」を使ったパフェで、一年の夏は「船穂町の贅沢マスカットパフェ」、昨年夏はマスカットシロップのかき水を入れた「船

穂町のマスカットかき水パフェ」を販売。爆発的に売れる目玉商品になりました。

パフェに使うマスカットは、商工会議所に紹介してもらった農家に足を運び、実際に生産者と話して選んでいます。今年で4年目のお付き合いになります。が、提携先の農家との信頼関係は年々深まっていますし、地産地消のPRにもつながっていると思います。

また、果物はフレッシュなまま味わってもらえるように加工せず提供しています。今月からは、岡山市内で生産される「足守メロン」を使用するパフェが登場します。

フルーツパフェがきっかけで、ご来店いただいた方はたくさんいらっしゃいますし、リピーターも多く、毎回、たくさんの方が新メニューの登場を楽しみにされているという実感もあります。

観光に携わる立場として、これからも商工会議所と一緒に岡山市のPRに取り組んでいきたいですね。

ご相談は最寄りの商工会議所までお気軽にどうぞ！

担当者からひと言



岡山商工会議所（岡山県）
中小企業振興部
専門指導センター
川口 公平

「フルーツパフェの街おかやま」は、県内で生産された旬の果物を使った独創性のあるパフェを市内のホテルや飲食店などにつくってもらうことで、「フルーツ王国・岡山」の魅力を全国に発信しようと思われました。

現在、34店に参加いただいておりますが、「新メニューを考えたきっかけになる」「集客につながった」「地域の方とふれあう機会が持てた」など喜びの声をいただいております。また、岡山市や県産果物のPRにもつながっています。

岡山全日空ホテルさんは、多くの観光客をお迎えする「岡山の玄関」のような存在です。いつも新しいメニューを考えていただいているのを助かっています。これからも一緒に岡山を盛り上げる活動をしたいと思っています。